

NEWS RELEASE

2026年3月23日

報道関係各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
株式会社トラストバンク

CCC とふるさとチョイス、地域とアートをつなぐ文化投資型ふるさと納税プロジェクト 「アート・フォー・ホームタウン」を開始

—CCC アートラボのキュレーションによる9名のアート作品を限定公開
寄付を「消費」から「文化投資」へ、地域文化の継承と新たな寄付体験を創出—

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長兼 CEO：高橋 誉則、以下「CCC」）と、国内最大級のふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を企画・運営する株式会社トラストバンク（本社：東京都品川区、代表取締役社長兼 CEO：大井 潤、以下「トラストバンク」）は、文化・芸術を軸に地域とアーティスト、寄付者をつなぐプロジェクト「アート・フォー・ホームタウン（ART 4 HOMETOWN）」を3月23日（月）より開始します。

本プロジェクトでは、地域にゆかりのあるアーティストのアート作品を、「ふるさとチョイス」を通じてふるさと納税の返礼品としてお届けすることで、寄付者が地域文化を支える新たな選択肢を提示し、地域とアーティスト、寄付者との接点を広げることを目指します。

A R T 4 H O M E T O W N

アート・フォー・ホームタウン

地域とアートをつなぐ、文化投資型ふるさと納税
「アート・フォー・ホームタウン」

ふるさと納税に高まる、「文化」「共感」への関心

現在のふるさと納税は、食品や日用品といった「消費型」の返礼品が主流を占めており、地域の特産品を通じて地域を応援する仕組みとして広く活用されています。一方で、文化や芸術といった分野

を軸にした、地域の文化・歴史・価値観を深く伝える返礼品の選択肢は、限定的な位置づけにとどまっています。

文化や芸術もまた、その地域ならではの歴史や価値観をあらわすものの一つです。近年では、寄付を通じて地域とのつながりや社会的意義を重視する声も見られ、「お得感」だけでなく、「価値観や共感」を軸に寄付先を選ぶ動きも少しずつ広がりを見せています。

文化・芸術を支える寄付という選択肢

本プロジェクトは、地域にゆかりのあるアーティストによるアート作品を返礼品として寄付者に届けることで、地域の文化や芸術を未来へとつなぐための新しい寄付の形を提示する取り組みです。寄付を通じて、地域文化を支える新たな選択肢を提示します。

第1弾では、今回初めてふるさと納税の取り組みに参画する9名のアーティストが、9自治体と連携し、合計25点の作品を返礼品として公開します。CCC アートラボのキュレーションのもと、本プロジェクトの主旨に共鳴したアーティストの作品を「ふるさとチョイス」限定でご紹介します。

CCC アートラボのキュレーションが担う役割

CCCは「カルチャー・インフラを、つくっていくカンパニー。」をミッションに文化領域に深く携わり、ライフスタイルを提案する企画会社として、お客さま一人ひとりの生活に寄り添い豊かな体験を創造してきました。CCC アートラボは、人々の人生を豊かにし、社会をより良くすることを目指し、「アートがある生活」を理念として掲げています。その実現に向けてアートに関する多岐にわたる事業を展開しながら、アーティストやギャラリーとの長年の信頼関係を築いています。

CCC アートラボがキュレーションをおこなうことで、アーティストやアート作品を尊重しながら、地域との関係性を丁寧に設計することが可能になりました。

アーティスト・自治体双方にとっての意義

アーティストにとっては、自身の作品を通じて地域と関わり、表現を届ける新たな機会となります。また、展示空間での発表とは異なるかたちで地域社会と接点を持つことで、その活動が地域への還元にもつながります。

自治体にとっても、特産品に限らない「文化・芸術」を軸とした地域発信の選択肢が広がります。地域にゆかりのあるアーティストの活躍やアート作品が持つ文化的文脈や価値観を伝えることで、より多層的な地域発信が可能になります。

今後も両社は連携を深め、アートと地域、そして寄付者をつなぐ本プロジェクトを継続的に拡大してまいります。

【「アート・フォー・ホームタウン」プロジェクトの概要】

- ・名称：アート・フォー・ホームタウン (ART 4 HOMETOWN)
- ・開始日：2026年3月23日(月)

・ URL : <https://www.furusato-tax.jp/feature/a/art4hometown>

・ 内容 :

- ・ CCC アートラボによるキュレーションのもと、アート作品を返礼品として展開
- ・ アーティストからのメッセージ掲載

※ 返礼品の掲載は 3 月 23 日(月)より順次公開

■第一弾アーティストよりメッセージ：

本プロジェクトの始動に際して、参画する 9 名のアーティストよりメッセージが寄せられました。

※ アーティスト 50 音順、敬称略

・ Ayaka Tabala（栃木県芳賀郡益子町）

季節ごとにさまざまな鳥たちがさえずり、自然豊かな益子町。住民の皆さまのあたたかさから、穏やかなエネルギーをいただいています。私の創作活動も、この町だからこそ健やかに続けられているのだと日々感じています。今回の取り組みが、益子町への恩返しに繋がると幸せです。

・ 穴山 文香（愛知県瀬戸市）

愛知県瀬戸市は、焼き物の産地であり、ものづくりの町でもあります。職人たちが支えてきた町ならではのあたたかさがあり、おおらかで寛容です。だからこそ、私もこの地で根を張り、制作を続けてこられました。歴史ある瀬戸の招き猫を用いた作品を通じて、瀬戸市に自分なりの恩返しができるのであれば幸いです。

・ 上野 裕二郎（茨城県土浦市）

アトリエを土浦市に構え、制作に取り組んでいます。東京からほどよい距離にあり、集中しやすく落ち着いた環境で、心地よく制作に向き合っています。また霞ヶ浦をはじめ、自然を身近に感じられる点も、日々のよい息抜きや発想のきっかけになっています。今回の取り組みを通して、文化振興の一端を担えれば幸いです。

・ 奥田 雄太（神奈川県川崎市）

現在は溝ノ口に自宅を構え、武蔵新城にアトリエを持ち、2 人の子どもを川崎で育てています。自身にとって第二の故郷となり、子どもたちにとっては故郷となるこの川崎で、地域を少しでも良くしたいという思いを抱いています。アート活動を通じて、子どもたちにとってより良い未来を築く一助となることを心から願っています。

・ 團上 祐志（愛媛県大洲市）

こちらの作品を通じたご支援は、納税としての役割にとどまらず、大洲市の発展に繋がります。また大洲市は自然と歴史ある城下町文化を有しています。芸術を媒介することで、人と自然と文化、過去と未来が循環し、大洲市ならではの次世代へと手渡していけますように。

・松岡 勇樹（京都府亀岡市）

ふるさとの亀岡市は、豊かな自然めぐりの中で人も農作物も文化も育ってきました。近年は芸術祭をはじめ、「創ること、生きること」の視点から作家や市民が関係を紡いでいくまちづくりが行われています。芸術と暮らしが結びついている亀岡市は、私の創作の原点であり、作品を通じて未来の美術・文化に貢献できることを嬉しく思います。

・榎本 佳子（滋賀県甲賀市）

信楽町で制作を始めて 10 年以上が経ちました。土のこと、釉薬のこと、焼成のこと、何か疑問があればすぐに力になってくださる産地の皆さんのおかげで、作品の展開も大きく広がりました。ゆったりとした時間の流れるこの場所で、これからも新しい作品を作り出したいと思っています。

・瀬戸 優（神奈川県小田原市）

約 10 年間東京を拠点に活動しておりましたが、2026 年より生まれ育った地元の神奈川県小田原市に移ることとなりました。これから地元の地域振興に向けて励んでいきたいと思っていた矢先、この度ふるさとチョイスにてお取り扱いいただくことになりました。大変嬉しく思います。

・原 菜央（神奈川県鎌倉市）

もともと京都で暮らしていた身として、鎌倉に移り住んでから、日々の何気ない所作に息づく、方角や地形、清めの感覚を、あらためて身体で感じるようになりました。山に抱かれ、海へとひらけたこの土地では、縁起を担ぐ食や行為、芸術作品までもが、意識の手前で静かに感性へ作用します。この作品との出会いが、京都で培われ、鎌倉の海と山に重ねられた時間の層を通じ、私たちの奥底に眠る伝統的な感覚をそっと呼び覚ます契機となれば幸いです。

■カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

CCC は、「カルチュア・インフラを、つくっていくカンパニー。」をミッションとして掲げ、プラットフォーム事業、データベースマーケティング事業、公共サービスや地域共生に関わる事業のほか、数々のネットサービスや新たなプラットフォームサービスを企画し、プラットフォームを通じて新しいライフスタイルの提案を行っています。

<https://www.ccc.co.jp/>

■株式会社トラストバンク

ビジョンは「自立した持続可能な地域をつくる」。2012 年 4 月に創業し、同年 9 月に国内初のふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を開設。同サイトのお申し込み可能自治体は全国約 95%となる 1700 自治体超（24 年 10 月）、お礼の品数は 76 万点超（24 年 10 月）の国内最大級のふるさと納税サイトに成長。19 年 9 月自治体向けビジネスチャット「LoGo チャット」、20 年 3 月ノーコード電子申請ツール「LoGo フォーム」をリリース。そのほか、地域経済循環を促す地域通貨事業や、休眠預金等を



資金源とした地域のソーシャルビジネス事業者支援事業も展開。

<https://www.trustbank.co.jp/>